



2008年11月19日  
国立大学法人千葉大学

## 大学と地域社会が組織連携して、知的循環型の地域活性化に取り組む学習プログラム 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」を創設

～2008年12月13日に説明会を実施し、2009年1月10日よりパイロットコースを開講～

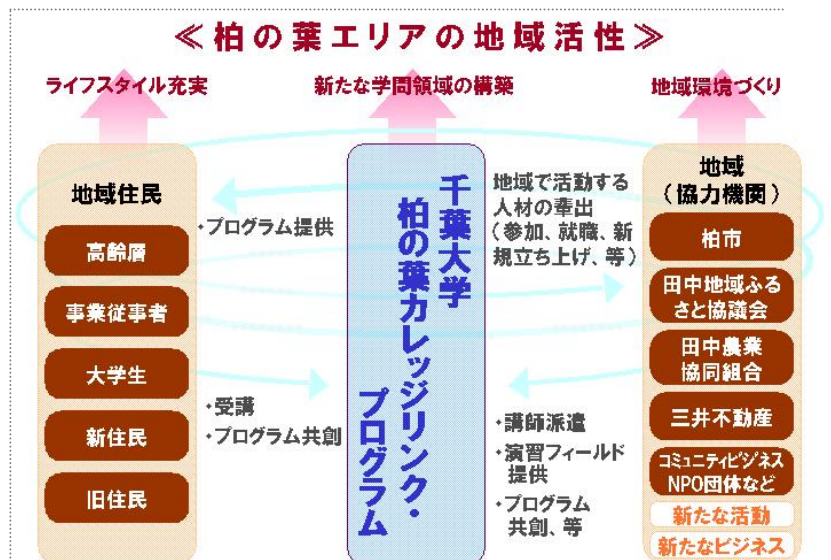
国立大学法人千葉大学(千葉県千葉市、学長:齋藤康)は、柏市、田中地域ふるさと協議会、田中農業協同組合、三井不動産株式会社など千葉県柏市柏の葉エリアで活動する12団体\*と連携し、柏の葉エリアの活性化に向けた地域住民対象の学習プログラム「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」を、千葉大学環境健康フィールド科学センター(千葉県柏市、センター長:天野 洋)で展開します。まずは2008年12月13日に当プログラムの説明会を実施し受講生を募り、2009年1月10日よりパイロットコースを開講します。

カレッジリンク・プログラムとは、大学(カレッジ)が地域社会と組織的に連携(リンク)し、年齢に関わらず地域の誰もが大学で共に学びあう機会を創出する、柏の葉エリア独自の新たな学習プログラムです。「環境・健康・食」という生活に身近なテーマをもとに、質の高い充実したライフスタイルを実現するための方策を考えます。また同時に、自らの生活を「地域の生活」という視点で捉え、持続可能な地域環境を大学と地域が共に創り上げていくための手法を考えます。全課程を20名程度の少人数演習で実施し、異なる経歴や考え方をもつ受講生同士が活発な議論の中から、新しい発想や視点を学び取る機会を作り出します。

千葉大学は今回のプログラム創設に向けて、柏の葉エリアで地域活動を行っている農業団体や健康支援団体、街づくり支援団体、コミュニティ活動団体など、自治体や民間企業も含め全12団体と協力体制を構築しました。これらの協力団体とは、カレッジリンク・プログラムへの講師派遣の協力、フィールドワーク演習として団体の活動現場を学びの教材にすることへの協力、住民への地域づくり活動に対する啓発・普及および当プログラムのPRといった、包括的な連携が行われます。

地域住民はカレッジリンク・プログラムによって、多世代での交流機会や知的・文化的刺激が得られ、健康的で充実した暮らしを実現することができます。さらに、カレッジリンク・プログラムで習得した知識やノウハウ、人的ネットワークを地域社会で活かし、NPO活動への参加や新組織の立ち上げ、地域資源を活用したコミュニティビジネスの立ち上げ等といった、新たな地域活動を生み出すことにも寄与し、住民の力による地域のコミュニティ活性化、経済活性化が推し進められます。

このようにして新たに立ち上がった地域づくり活動は、カレッジリンク・プログラムの新規協力団体として積極的に連携していきます。将来的には、カレッジリンク・プログラムの卒業生が地域づくり活動で活躍し、その現場で学んだノウハウを今度は講師という立場でカレッジリンク・プログラムに還元するサイクル、いわば「知的循環型の地域活性化モデル」の構築を目指します。



## ■ 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」創設の背景

千葉県柏市柏の葉エリアでは、千葉県、柏市、千葉大学、東京大学が策定した「国際キャンパスタウン構想」のもと、公民学が連携し、環境・健康・創造・交流をコンセプトとした街づくりが行われています。今回のカレッジリンク・プログラムは、この国際キャンパスタウン構想に掲げられている「環境に優しく健康的に暮らす都市型ライフスタイルの実現」に向けた具体的施策として取り組まれています。

柏の葉エリアは、都心部から約 30 分と至近にありながら豊かな緑地や農地に恵まれ地域資源を有しています。また、千葉大学は国立大学として唯一、園芸学部、看護学部をもち、環境健康科学と都市環境園芸学といった生活に関わりの深い知的資源が蓄積されています。これらの地域資源と知的資源を活用し、「環境・健康・食」をテーマに、持続可能な地域環境づくりを、地域住民とともに考えるための新たな学習プログラムとして今回、創設されました。

## ■ 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」の実施展開

当プログラムは、まず 2009 年 1 月より全 5 回のパイロットコースを開講し、地域社会との連携強化を進め、地域特性や社会ニーズを踏まえてプログラム内容を進展させ、2009 年度中の本カリキュラム展開を目指します。本カリキュラムでは、15 回 2 単位の講座を開講し、科目等履修生や研究生、特別聴講する公開生を受け入れる予定です。将来的には、カレッジリンク・プログラムを千葉大学の全学共通の教養教育科目(普遍教育科目)として開講することや、卒業生を地域づくりのスペシャリストとして千葉大学が認定する、独自資格制度の導入なども検討していきます。

\*協力団体数は、2008 年 11 月 19 日現在。団体名は次頁パイロットコース概要の「協力」を参照。

※「カレッジリンク」は村田アソシエイツ株式会社の登録商標です。

## 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」説明会

今回のプログラム創設の意義や特徴、概要をより深く理解いただくために、誰でも無料で参加が可能な説明会を下記要領にて実施いたします。

■日 時： 2008 年 12 月 13 日(土) 13:30~16:30

■会 場： 千葉大学環境健康フィールド科学センター シーズホール

■料 金： 無料

- 当日内容： [1] よりよく生きるための市民科学  
(古在 豊樹 千葉大学教授)
- [2] カレッジリンク型コミュニティの可能性  
(村田 裕之 氏 村田アソシエイツ(株)代表/関西大学客員教授)
- [3] 大学と地域社会の連携  
(本多 晃 氏 柏市長)
- [4] 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」で共学する  
(天野 洋 千葉大学環境健康フィールド科学センター長)
- [5] パネルディスカッション  
(進行 / 上野 武 千葉大学教授)

■申 込 み： 件名に「説明会参加希望」と明記のうえ、「氏名」「参加人数」「代表者の電話番号」を記載し、以下の問い合わせ先まで申込み。2008 年 12 月 11 日(木)18:00 締切。定員は 120 席程度。

■問い合わせ： 千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム 運営事務局 (柏の葉アーバンデザインセンター内)  
TEL: 090-6502-0566 FAX: 04-7140-9688 E-mail: c-link@udck.jp

## 「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」(パイロットコース)の概要

- 期 間： 2009年1月10日～2009年3月7日(全5回)
- 会 場： 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
- 定 員： 20名(説明会は120名程度)
- 受講料： 8200円(説明会は参加無料)
- 選 考： 説明会にて提示するテーマをもとに、800字以内の小論文を提出。  
締め切りは12月22日(月)。合格発表は12月26日(金)。
- 主 催： 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
- 協 力： 柏市、田中地域ふるさと協議会、田中農業協同組合、三井不動産(株)、柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)、かしわ環境ステーション、ちば地域市民学会、NPO 野良坊、NPO 健康まちづくりネットワーク、NPO ケミレスタウン推進協会、三井不動産レジデンシャル(株)、村田アソシエイツ(株)
- 問い合わせ： 千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム 運営事務局(柏の葉アーバンデザインセンター内)  
TEL: 090-6502-0566 FAX: 04-7140-9688 E-mail: c-link@udck.jp

【第1回】「まちづくりとサステナブルデザイン」	2009年1月10日(土) 9:50～13:00
1. コミュニティとヒューマンリレーション	徳山 郁夫 千葉大学教授
2. 環境健康都市宣言	栗生 明 千葉大学教授
3. まちづくりに関わる市民	(協力団体からの招待講師)
【第2回】「農・食とサステナブルデザイン」	1月24日(土) 9:50～13:00
1. 見る緑、さわる緑、食べる緑、つくる緑	小原 均 千葉大学准教授
2. 医食同源と薬膳	角野 めぐみ 千葉大学助教
3. 農と食に関わる市民	(協力団体からの招待講師)
【第3回】「健康とサステナブルデザイン」	2月7日(土) 9:50～13:00
1. 自然セラピーがもたらす心理的リラックス効果	宮崎 良文 千葉大学教授
2. 生を支える漢方医学	金子 明代 千葉大学助教
3. シックハウスにならないために	森 千里 千葉大学教授
4. 健康づくりに関わる市民	(協力団体からの招待講師)
【第4回】「環境とサステナブルデザイン」	2月21日(土) 9:50～13:00
1. 柏の葉キャンパスにおけるエネルギー消費とCO2排出量実態	大山 克己 千葉大学准教授
2. 持続可能な緑の環境づくり	渡辺 均 千葉大学准教授
3. 市民による市民のための環境づくり ～かしわ環境ステーションの試み～	野田 勝二 千葉大学助教
4. 2009年度プログラムの紹介	高垣美智子 千葉大学准教授
【第5回】「これからのカレッジリンク・プログラム」	3月7日(土) 9:50～13:00
1. [講演] 次世代環境都市の創造	多田 宏行 三井不動産(株) 上席主幹
2. [パネルディスカッション] 2009年度プログラムに向けて	受講生
3. [修了式]	天野 洋 千葉大学 環境健康 フィールド科学センター長

### ---【報道関係の方のお問い合わせ先】-----

千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム 運営事務局(柏の葉アーバンデザインセンター内)  
 広報担当: 小林 (ma-kobayashi@udck.jp)、村上 (s-murakami@udck.jp)  
 TEL: 090-3510-5586 / 04-7140-9686 FAX: 04-7140-9688

※柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)は、「千葉大学 柏の葉カレッジリンク・プログラム」の協力団体として、事務局運営、UDCK まちづくりスクールとの講座連携、情報発信を行います。

※柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)は、東京大学、千葉大学、柏市、三井不動産、柏商工会議所、田中地区ふるさと協議会、首都圏新都市鉄道の7団体が共同運営する、公民学連携のまちづくり組織です。